

【月案】9月・5歳児

今月の保育のポイント

- 夏休みの体験を再現して遊べる環境づくりに取り組む。お泊り保育があったならばテントを出してみたり、夏祭りならばかかった曲をかけてみるなどし、子どもが楽しかった思い出を、遊びを通して振り返り、楽しめるよう工夫する。
- 子どもの話したいこと、聞きたいことを保育者が十分受け止め、生き生きとした生活が送れるように丁寧な関わりを行う。
- 花が種を残して枯れていく様子や、収穫後の畑の様子などを通して、命の循環や季節の変化を感じとる。
- 走る、跳ぶ、くぐる、引っ張る、投げるなど、全身を使った運動遊びを取り入れ、自分の力を十分出す満足感を得られるようにする。
- 運動会に向け、仲間と力を合わせる楽しさ、自己発揮の楽しさを味わいながら、期待を膨らませる。

月のねらい

- 園での生活リズムを整え、意欲的に活動に参加する。
- 友達に自分の思いや考えを伝え、相手の思いを聞こうとする。
- 友達と関わって遊び、一緒に工夫したり考えたりする楽しさを味わう。
- 季節の移り変わりに気づき、自然や生き物に興味や関心を持つ。
- 敬老プレゼントを、心を込めて丁寧に製作する。
- 経験したことを言葉や絵、形にして表現することを楽しむ。
- 全身を使って遊び、体を動かすことに楽しさや充実感を感じる。
- 運動会に期待を持ち、友達と一緒に練習したり力を合わせたりする。
- 防災訓練に参加し、災害時についての知識を深める。
- 行事を通して地域の人との関わりを楽しむ。

週のねらい

その1

- 1週目：園での生活リズムを整え、元気に過ごす（養護）
- 2週目：友達との関わりを喜び、友達の気持ちを受け止めながら一緒に楽しく遊ぼうとする（教育）
- 3週目：運動遊びに意欲的に参加し、身体を動かすことを楽しむ（教育）
- 4週目：身近な自然の変化に気づき、季節の移り変わりに興味を持つ（教育）

その2

- 1週目：明るく元気に行動し、園生活に対する充実感を味わう（養護）
- 2週目：さまざまな運動に挑戦して、身体を動かす意欲を持つ（教育）
- 3週目：自分の考えなどを言葉にしてクラスの友だちの前で発表しようとする（教育）
- 4週目：運動会に向けて友だちといっしょに共通の目的を持って活動する（教育）

その3

- 1週目：防災訓練に参加し、身を守る行動をとろうとする（養護）
- 2週目：敬老の日について理解し、贈る相手を想ってプレゼントを作る（教育）
- 3週目：危険が分かり、約束事を守って遊ぼうとする（養護）
- 4週目：自分なりの目標を持って、いろいろな遊びに挑戦する（教育）

その4

- 1週目：経験したことを言葉や絵で表現し、認めてもらうことを喜ぶ（教育）
- 2週目：自分で考えて休息をとったり、着替えをしながら心地よく過ごそうとする（養護）
- 3週目：地域の方と触れ合うことを楽しむ（教育）
- 4週目：一人ひとりの思いを受け止め、安心した気持ちで活動に参加したり、生活出来るようにする（養護）

前月末の子どもの姿

養護（生活）

- 汗をかいたら水分補給をする、木陰で休む時間を取るなど、夏の過ごし方を覚え、自分で気をつけながら過ごそうとする子どももいる。
- 汗で濡れたら肌着や衣類を着替え、服をきちんと畳んで片付けることもできるようになってきている。
- 水着の着脱や水遊びの準備や片付けなど、率先して行う子どもが多い。
- 異年齢の友達にも興味を持ち、一緒に遊んだり優しく声をかけたりする姿が見られる。
- 園の夏祭りや地域の夏祭り等に興味を持ち、経験したことを話す様子が見られた。
- 体調を崩してしまい欠席したり、水遊びが出来ない日が続く子がいた。
- 野菜の栽培や調理活動を通して日々の給食の食材や料理に関心が高まる様子が見られていた。
- 夏祭りの役割に意欲的に取り組む。当日は緊張する子や気持ちが高まる子がいたが、最後までやり遂げられた。

教育（遊び）

- 自由遊びの際には自分なりの目的を持ち、試したり工夫したりしながら遊びを進める姿が見られる。
- 友達の考えを聞いたり、自分の考えを話したりしながら一緒に遊ぶことを楽しんでいるが、時には折り合いがつかず言い合いになってしまうこともある。
- セミを観察したり、クラスで飼っているザリガニの面倒をみたりすることを通して命があることを知り、生き物を大切にしようとする姿が見られるようになってきた。
- 絵本や紙芝居などの読み聞かせの時間を喜び、想像したり考えたりしながら楽しそうに聞いている子どもが多い。
- 水遊びの際の約束やなぜ危ないかなどを知り、自分で気をつけようとする姿も見られるが、楽しくなると約束を忘れてしまう子どももいる。
- プール遊びや水遊びを通して水の性質に気が付き、言葉にしたり新しい遊びを始める姿や友達に遊びが広がっていく様子が見られた。
- 夏祭りに向けたお神輿の製作では、「～しよう」「こうしたら？」と考えやイメージを出し合ったり、意欲的に製作をしていた。
- 保育者や友達になぞなぞを出すことを楽しむ子がいる。

- 猛暑で戸外に出れないこともあったが、室内で運動遊びや鬼遊び等を楽しむことができた。
- 雷や虹を見て感じたことを友達と共有し合ったり、絵で表現する様子が見られた。

活動内容（5領域対応）／環境構成と援助

養護（生活）

- **活：**着替えの際には自分の持ち物を把握し、畳んだりロッカーに片付けたりしてきちんと管理しようとする。（健康）
環：子どもの手の届きやすい、片付けやすい動線も含めた環境を整備し、集中できない子についてはやることを順番化して伝える等、子どもが自分でできるように援助を行う。
- **活：**防災の日を知り、避難の仕方や自分の身の守り方などを改めて確認する。（健康・環境）
環：避難の時に油断していると本番で命の危険があることを伝え、訓練こそ真剣にやる必要性を理解できるように声かけをする。
- **活：**自分の身体の成長や、規則正しい生活習慣の関連を知る。（健康）
環：服の畳み方や持ち物の片付け方など改めて確認をし、子どもが自分で意識的に行えるようにする。食と健康、運動、睡眠の結びつきについてパネル等を通して知らせ、子どもが理解できるように伝える。
- **活：**自分の思いを話したり、友達の意見を聞き、考えを出し合って活動を進める。（人間関係・言葉）
環：友達と意見交換できる時間を意識的に作り、考えを交換する姿を見守る。難しい場合は保育者が入って言葉を補う。
- **活：**休息や手洗い、着替え、汗拭きなど、自分から必要な時に進んで行う。（健康）
環：生活習慣について清潔にする必要性を子どもと確認する。気づかない子には声をかけ、気付いて行う子にも認める声かけをし、習慣づくようにする。
- **活：**一人ひとりの思いや疑問等を丁寧に受け止め、満足感や充実感を感じられるようにする。（健康）
環：久しぶりの登園や夏さで情緒が乱れることに寄り添い、気持ちを受け止める。感じたことや疑問を言葉にする姿をゆったりと受け止めて共感したり、調べられるような環境を用意する。
- **活：**植物や野菜の命に触れる。（環境）
環：栽培していた野菜の収穫が終わり、枯れていく様子や植物が種を残していく様子、新しい芽吹き等に気付けるよう関わっていく。
- **活：**食事の挨拶の意味を再確認し、気持ちを込めて挨拶しようとする。（健康・言葉）
環：野菜の命や自然の恵みへの感謝やクッキングを通して料理に関わる人に感謝の気持ちが芽生えるよう働きかけていく。
- **活：**行事と食べ物について興味を持つ。（環境）
環：秋分の日のおはぎや十五夜の団子等、「皆が生まれる前のおじいちゃんおばあちゃんにありがとうを伝えるよ」「たくさんの美味しい食べ物をありがとうって伝えるよ」と食物をお供えする理由を分かりやすく伝える。
- **活：**防災訓練に参加し、様々な災害について知る。（環境）
環：これまでの訓練を振り返りながらどのような災害があるかを子ども達と出し合ったり、分かりやすい絵本を通して身近な災害について考える時間を設ける。
- **活：**トイレを気持ちよく使うためのマナーが分かる。（環境）
環：使用した後は水を流す、スリッパを並べる、手を洗う等がどうして必要なのかを一緒に考えることで、トイレのマナーを意識し行動に移せるようにする。又、行動出来ている姿を大いに認めていく。

- **活：**気温の変化に気付き、衣服調節をして心地よく過ごそうとする。（健康）
環：遊びの様子や顔色等に留意しながら必要に応じて衣服調節の言葉かけをする。自分で気付いて着替える様子を認めて、過ごしやすくなったことに共感する。
- **活：**心地よい環境を整え、残暑を健康に過ごせるようにする。（健康）
環：朝夕と日中の気温差に留意しながら換気や室温調節等を行い、心地良く健康に過ごせる環境を整える。

教育（遊び）

- **活：**友達に自分の思いや考えを伝え、一緒に話し合いながら遊ぶ楽しさを味わう。（言葉・人間関係）
環：友達と関わりながら遊ぶ中で、なかなか自分の思いが言えない子どもがいれば、仲立ちに入って思いを表現できるように援助する。また、友達の思いや考えを落ち着いて聞くことができるよう、聞く大切さも伝えていく。
- **活：**友達や保育者の話を落ち着いて聞き、自分の気持ちもしっかり伝えようとする。（言葉・人間関係）
環：話したいことが多い子ほど普段から保育者がしっかり話を聞き、聞いてもらえた充足を感じられるようにしていく。その上で「今は聞いてあげて」等の声かけをし、他者の気持ちを聞く経験を積み重ねられるようにする。
- **活：**体操や運動遊びに喜んで参加し、身体を動かすことを楽しむ。（健康）
環：運動会に向け、さまざまな競技に興味を持てるよう運動遊びで楽しく身体を動かしていく。苦手意識のある子どもには個別に声をかけ、楽しく取り組めるように援助していく。
- **活：**音楽に合わせて身体を動かし、踊ったり歌ったりすることを楽しむ。（表現）
環：上手い下手よりも、楽しんで自分を表現することを伝え、保育者もしっかり楽しんで音を表現する。
- **活：**さまざまな素材に触れ、感触や見た目の違いを使って工夫しながら喜んで製作する。（表現）
環：遊びの中で子どもが気になった素材や色々な形の材料を使うことができるよう、事前にたくさん廃材などを準備しておく。
- **活：**危険が分かり、安全に気をつけながら遊ぶ。（健康）
環：遊びの中で危険なことはなぜ危険なのか、どうして気をつけるのかなど理由も伝え、子ども自身が安全に気をつけながら遊びを進められるようにしていく。
- **活：**敬老の日を知り、心を込めてプレゼントを製作する。（環境・表現）
環：おじいちゃんやおばあちゃんの顔を思い浮かべられるように、敬老の日、製作をする意味を丁寧に導入し、子どもの気持ちを高める。時間内に終わらない場合はその意欲を汲み取り、別の時間を設けてできるようにする。
- **活：**自分たちでルールを決めて遊ぶ。（人間関係）
環：より楽しめるよう、色んな遊び方を保育者がまずは紹介し、いくつかやってみた後、子ども達と考え、思いついたルールで保育者も一緒に遊ぶ。
- **活：**十五夜の月見の由来を知り、団子を作る。（健康・環境）
環：絵本や話を読み聞かせるなどして、十五夜の月見について理解を深め、団子を作る時は、茹で上がる適切な大きさの見本を作ってから実践をする。すすきを実際に飾るなどし、絵本と同じ状況を作り出す。
- **活：**飼育物の世話をし、日々の変化を観察したり発見をする。（人間関係・環境）
環：飼育するためのエサをみんなで捕まえたり、飼育物が脱皮や変化が現れた時、様子をみんなに知らせたり、命を育てる経験や成長の遷移を、子どもたちの協力と関わりで実現できるようにサポートする。
- **活：**生き物に興味や関心を持ち、触ったり調べたりする。（環境）
環：子どもが気になったことをすぐに調べられるように、季節の図鑑を保育室に準備しておく。

- **活：**身近な自然に興味を持ち、季節の変化に気付いたり遊びに取り入れたりしようとする。（環境）
環：草花や季節の生き物の移り変わりに気づけるように、必要に応じて声をかけたり活動に取り入れたりする。
- **活：**身近な文字や数字に興味を持ち、数量や形、読み方などに関心を持つ。（環境）
環：文字や数字に興味を持てるよう、壁に表を貼ったり絵本を準備したりする。
- **活：**運動会に期待を持ち、意欲的に練習に参加する。（環境）
環：これまでの運動会の写真や動画を使用して、競技や年長児の役割を伝える。又、やってみたい競技や役割について話し合いながら、当日までの期待や意欲に繋げていく。
- **活：**経験したことを再現して遊ぶことを楽しむ。（環境・表現）
環：再現する楽しさに共感し、他児に知らせることで遊びが広がるように関わる。家庭での出来事は経験が異なるため、どのようなことを再現したいのか、子どもの考えを聞いて必要な物を一緒に用意し満足感に繋げる。
- **活：**自分の祖父母や近所に住むお年寄りと触れ合うことを楽しむ。（人間関係）
環：「どんなおじいちゃん？」「お散歩している時に会ったね」等と身近なお年寄りについて考える時間を設ける。保育園に招いたり、施設に訪問し、伝承遊びや触れあい遊び等の交流を通して親しむ気持ちに繋げる。
- **活：**友達と言葉を使った遊びを楽しむ。（人間関係・言葉）
環：しりとりや逆さ言葉、言葉集めゲーム等、友達と楽しめる内容を取り入れる。子どもの発想を大いに認めながらクラスで共有することで、言葉の面白さや増加に繋げる。
- **活：**目標を持って遊び、何度も挑戦したり達成感を味わう中で自分に自信を持つ。（人間関係・環境）
環：一人ひとりの達成度に合わせて挑戦心をくすぐる環境を作り、出来たという達成感に繋がたり、出来るようになるまでの過程を保育者や友達に認めてもらうことで自信を感じられるようにする。
- **活：**友達と力を合わせたり考えを伝え合ったりしながら、やり遂げる喜びを感じたり仲間意識を深める。（人間関係・言葉）
環：様子に応じて互いの考えを整理し、解決策を一緒に考えていくことで満足感に繋げる。又、「皆で力を合わせたから〇〇が完成したよ」「諦めなかったから、ゴールできたね」と認めてクラスの一体感に繋げていく。
- **活：**散歩に出かけ、園外ならではの遊びや発見を楽しむ。（健康・環境）
環：散歩ルートや公園の自然、固定遊具を確認し、園外ならではの出会いや楽しさに繋げる。
- **活：**保育者や友達に折り紙の折り方を教えてもらったり、折り図を見て折ることを楽しむ。（人間関係・環境・表現）
環：折れる子が友達に教えられるような環境を作り、教える子が自分に自信を感じたり、教えられた子が折り紙遊びの楽しさや満足感を味わえるように関わる。折り図の見方を丁寧に知らせることで理解力に繋げる。
- **活：**玩具や道具、自然物等をいろいろな方法で分類してみようとする。（環境）
環：数や大きさ、種類ごとなどに分類できるよう働きかけ、物の性質や特徴に気付いたり、整頓の心地良さを感ぜられるようにする。
- **活：**楽器をリズム良く鳴らしたり、友達と一緒に鳴らすことを楽しむ。（環境・表現）
環：最初に鳴らし方や約束事を伝えて大切に扱おうとする気持ちに繋げる。鳴らす楽しさや音の違いを言葉にする姿に共感していく。リズムが簡単な曲を弾き、友達の音と合わさる一体感を感じられるようにする。

健康、安全面で配慮すべき事項

- 自由遊びの中でハサミなどを使用するときには、座って使うなどの約束をしっかりと決めておく。
- 涼しい日も増えてくるが、気温の上下がまだある時期。引き続き水分補給や休憩を適宜入れながら遊びや活動を進めるようにする。
- 地震や水害、火災等の災害時の対応について全職員で共有しておく。又、子どもにも災害の種類や避難の仕方等について伝えていく。
- 運動遊びでは出来ることが増えて、新しい挑戦をしようとしたり危ない場面も見られるようになる可能性があるため、一人ひとりの遊びの様子を見守る。

今月の製作・歌・絵本・手遊び・室内室外遊び

製作

- 野菜スタンプできのこ／敬老の日ハガキ製作／紙コップで作る、秋の動物さん

歌

- ちいさいあきみつけた／ちきゅうはみんなのものなんだ／さんぽ

絵本

- つきのぼうや／だってだっておばあさん／やまなしもぎ

手遊び

- こんこんクシャン／おいもころころ／3びきのこぶた

室内室外遊び

- ドッジボール（中当て）／葉っぱを合わせるゲーム／トカゲ・カナヘビ・ヤモリの捕まえ方

行事

- 避難訓練
- 誕生会
- 身体測定
- 防災の日（9/1）
- 救急の日（9/9）
- 敬老の日（9/15）
- 秋分の日（9/23）

食育

- 秋の食材について知り、野菜や料理に興味を持つ。
- 食事のマナーを守って、時間を気かけながら自分で食事を進める。

- 友達の姿を見て、苦手な食材も食べてみようとする。
- 体と食べ物の関係を知り、意欲的に食事をする。

異年齢保育

- 異年齢での集団ゲームの中でルールを伝えようとする姿を見守り、必要に応じて言葉を補う。
- 異年齢での遊びが続きにくいときは、わかりやすい言葉がけをしながら、楽しめるよう援助する。
- 興味が重なる友だちとのやり取りを見守り、時に話題を広げ、交流が深まるよう関わる。
- 散歩の際は、年下の友だちに歩幅を合わせて安全に歩けるよう声をかける。
- 友だちに思いが伝わりにくい場面では、気持ちを丁寧に受け止めながら橋渡しをしていく。

職員間の連携

- 天候や気温に応じて、適切な活動場所や内容を判断し、職員間で連携して準備を行う。
- 運動会に向けた活動が増えるため、園庭やホールの使用日を他のクラスと調整する。
- 災害時に安全に避難できるよう、外への動線を確認し、危険箇所があれば共有して対策する。
- 散歩では、保育者が列の前後で見守ったり声をかけながら、安全に配慮する。
- 秋の行事に向けて、職員間で役割分担をしながら、計画的に準備を進めていく。

地域と家庭との連携

- 敬老の日のプレゼント製作にあたり、協力してもらうことがあれば事前にお知らせしていく。
- 少しずつ涼しくなってくるが暑い日もあるため、着替えは多めに準備してもらうようお願いする。
- 送迎時に生活や遊びの様子、挑戦していることや出来るようになったことを伝え、共有していく。
- 地域に住む高齢者の方を園に招いたり、施設に訪問して交流を図る。

長時間保育の配慮

- 子どもがリラックスして過ごせるよう、ゆったりと会話を楽しみながら関わっていく。
- 疲れや甘えを受け止め、穏やかに過ごせる環境を整えながら、丁寧に関わる。
- 涼しくなってくると、水分補給を忘れやすいため、決まったタイミングで声をかけて促す。
- お迎えが遅れる連絡があった場合は、子どもが安心して過ごせるよう配慮しながら対応する。
- 保護者が来る前に、身支度や荷物の確認を促し、スムーズに帰宅できるようにする。

自己評価

- 自分の持ち物を把握し、服を畳んでロッカーに片付けたり持ち物を棚に入れたりしてきちんと管理しようとしていたか。
- 生き物に触れたり調べたりして、興味や関心を持てたか。
- 身近な文字や数字に興味や関心を持てたか。
- 防災の日を通して、避難の仕方や自分の身の守り方などを知ることができたか。
- 友達に自分の思いや考えを伝え、一緒に話し合いながら遊ぶ楽しさを味わえたか。
- 体操や運動遊びに意欲的に参加し、身体を動かすことを楽しんでいたか。
- さまざまな素材に触れ、感触や見た目の違いを使って工夫しながら楽しく製作できたか。
- 危険な遊び方が分かり、子ども自身が安全に気をつけながら遊ぼうとしていたか。

- 敬老の日のプレゼントを、丁寧に心を込めて作ることができたか。
- 無理なく園生活のリズムを取り戻せたか。
- 草花や虫、栽培している野菜等を通して自然の移り変わりを感じられていたか。
- 行事と食べ物の関係について興味を持てるように働きかけたか。
- 運動会に期待を持てるような働きかけができたか。
- 家庭や園で経験したことを遊びに取り入れることを楽しめたか。
- 園外で過ごす楽しさを感じられていたか。
- 音楽に合わせて体を動かしたり、楽器を鳴らすことを楽しめていたか。
- 保護者に日々の生活の様子を丁寧に伝えたか。
- 園外保育や敬老の日等を通して地域の人と触れ合えたか。

ほいくのおまもり Plus!

文例ご利用時の注意事項

- 提供される文例は、一般的なケースを想定して作成されています。ご自身の具体的な状況やニーズに合わせて適宜修正を加えてご利用ください。
- 文例の利用によって生じたいかなる結果についても、当サービスは責任を負いかねます。自己責任においてご使用ください。
- 文例は参考としてのみご利用いただき、直接のコピー＆ペーストではなく、ご自身の言葉で表現を加えることをお勧めします。
- 法的な文書や重要な契約に関する文面は、専門家のアドバイスを受けて作成することをお勧めします。
- 文例の著作権は当サービスに帰属しています。無断での再配布や商用利用はご遠慮ください。

ほいくのおまもりプラス・トップページ

